

1. 件 名：原子燃料工業株式会社による核燃料輸送物設計承認申請（T r a
v e l l e r X L型）に係る面談（1）

2. 日 時：令和2年7月30日（木）9時45分～10時40分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

東管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職、田口係員

原子燃料工業株式会社

エンジニアリング事業部 エンジニアリングサービス部

プラント・サイクル技術グループ 参事 他1名※

5. 要 旨：

原子燃料工業株式会社（以下「事業者」という。）から令和2年7月27日付
けで申請のあった、T r a v e l l e r X L型核燃料輸送物の核燃料輸送物
設計承認申請書について、以下のとおり面談を行った。

（1）事業者から、資料1に基づき、申請概要の説明があった。

（2）原子力規制庁から、以下の点について詳細な説明を求めるとともに、引
き続き申請内容を確認することとした。

○核燃料輸送物設計承認申請書の別紙1（T r a v e l l e r X L型
輸送物安全解析書）に加えて、別紙2（輸送容器に係る品質管理の方法
等（設計に係るものに限る。）に関する説明書）についても説明するこ
と。

○構造解析において、実証試験の結果に基づき説明している。実証試験の
模擬燃料集合体が収納物としている燃料集合体4形式を代表するもので
あることを説明すること。

○臨界解析において、評価の対象としている収納物を1形式としているこ
とについて1形式に絞りこみを行った考え方を説明すること。また、解
析の結果は余裕が少ないことから、解析の持つ保守性について説明する
こと。

6. その他：

【事業者からの配布資料】

資料1 核燃料輸送物設計承認申請の概要について（Traveler
XL型）

以上